

カンキツ*¹(作物群登録)(果樹類の登録農薬も使用できる)

	薬剤名	ミ カ ン キ ツ	そ の 他 の カ ン キ ツ	作 用 機 構 分 類 コ ー ド	人 畜 毒 性	使 用 時 期 (日 数)	使 用 回 数	か い よ う 病	赤 衣 病	灰 色 か び 病	褐 色 腐 敗 病
1	I Cボルドー66DFL	☆	☆	M1		-	-	◎			
2	I Cボルドー412FL	☆	☆	M1		-	-	◎			
3	Zボルドー水	☆	☆	M1		-	-	◎			
4	クプロシールドFL	☆	☆	M1		-	-	◎			
5	コサイド3000DF	☆	☆	M1		*i	-	◎			
6	ドイツボルドーA水	☆	☆	M1		-	-	◎			◎
7	石灰硫黄合剤	☆	☆	M2		-	-	◎			
8	アグロケア水	☆	☆	BM2		1	-			◎	
9	エコショット顆水	☆	☆	BM2		*e	-			◎	
10	バチスター水	☆	☆	BM2		*g	-			◎	
11	ボトキラー水	☆	☆	BM2		*f	-			◎	
12	バイオキーパー水	☆	☆	-		*g	-	◎			
13	マスタピース水	☆	☆	-		1	-	◎			
14	ジーファイン水	☆	☆	NC・M1		1	-	◎			
15	トップジンM水 [㊦]	☆	☆	1		1	5			◎	
16	トップジンM [㊦] 水 [㊦]	☆	☆	1		*h	3				
17	ベンレート水 [㊦]	☆	☆	1		1	4			◎	
18	アフエットFL	☆	☆	7		1	3			◎	
19	カナメFL	☆	☆	7	劇	1	3			◎	
20	カンタスDF	☆	☆	7		14	3			◎	
21	ケンジャFL	☆	☆	7		7	3			◎	
22	パレード15FL	☆	☆	7		7	2			◎	
23	フルーツセイバーFL	☆	☆	7		1	3			◎	
24	ストロビーDF	☆	☆	11		14	3			◎	◎
25	ファンタジスタ顆水	☆	☆	11		14	3			◎	
26	ライメイFL	☆	☆	21		1	3				◎
27	ランマンFL	☆	☆	21		1	3				◎
28	フロンサイドSC	☆	☆	29		30	1			◎	
29	フルピカFL	☆	☆	9		*b	2			◎	
30	マイコシールド水	☆	☆	41		60	2	◎			
31	スミレックス水	☆	☆	2		30	3			◎	
32	オーシャイン水	☆	☆	3		30	2			◎	
33	オーシャインFL	☆	☆	3		1	5			◎	
34	マネージDF	☆	☆	3		7	5				
35	パスワード顆水	☆	☆	17		30	3				
36	ピクシオDF	☆	☆	17		14	2			◎	
		☆	☆	17		1	3			◎	

カンキツ

黒 点 病	黒 腐 病	黄 斑 病	そ ば か す 病	そ う か 病	小 黒 点 病	炭 疽 病	黒 斑 病	青 か び 病	緑 か び 病	白 か び 病	軸 腐 病	幹 腐 病	こ う じ か び 病	す す 斑 病	汚 れ 果 症	ゆ 合 促 進 (枯 込 防 止)	
◎				◎								◎					1
◎																	2
		◎		◎													3
◎				◎													4
																	5
◎				◎													6
◎				◎													7
◎																	8
																	9
																	10
																	11
																	12
																	13
																	14
				◎			◎	◎	◎		◎						15
							◎	◎	◎		◎					◎	16
				◎		◎		◎	◎	◎	◎	◎					17
				◎		◎		◎	◎	◎	◎						18
◎				◎													19
																	20
◎				◎													21
◎				◎													22
◎				◎													23
◎		◎	◎	◎													24
◎				◎		き											25
																	26
																	27
◎				◎													28
																	29
																	30
																	31
				◎				◎	◎								32
				◎				◎	◎								33
									◎								34
				◎													35
																	36

カ
ン
キ
ツ

カンキツ*¹(作物群登録)(果樹類の登録農薬も使用できる)

薬剤名	ミ カ ン キ ツ	そ の 他 の カ ン キ ツ	作 用 機 構 分 類 コ ー ド	人 畜 毒 性	使 用 時 期 (日 数)	使 用 回 数	か い よ う 病	赤 衣 病	灰 色 か び 病	褐 色 腐 敗 病
37	ポリオキシシAL水	☆		19		14	5		◎	
38	レーバスFL	☆	☆	40		1	3			◎
39	アリエッティ水	☆	☆	P7		1	3			◎
40	バリダシン液5	☆	☆	U18		7	4	◎		
41	オキシンドー水80	☆	☆	M1		30	5			
42	キノンドーFL	☆		M1		30	5			
43	バッチレート塗	☆	☆	M1		*j	5			
44	ジマンダイセン水	☆	☆	M3		30	4		◎	◎
45	ペンコゼブ水	☆	☆	M3		90	4		◎	◎
46	ベフラン液25	☆	☆	M7	劇	1	3			
47	ベルクートFL	☆	☆	M7		1	3		◎	
48	デランFL	☆	☆	M9	劇	30	3		◎	
49	リドミルゴールドMZ 顆水	☆		4・M3		30	2			◎
50	ゲッター水㊦	☆	☆	1・10		7	5			
51	ラビライト水㊦	☆	☆	1・M3		*a	5		◎	
52	ベフトップジンFL㊦	☆	☆	1・M7	劇	7	3			
53	スミブレンド水	☆		10・2		1	2			
54	セルカディスDFL	☆	☆	7・M9	劇	*d	3		◎	
55	ナリアWDG	☆	☆	7・11		30	3		◎	
56	ナティーボFL	☆	☆	11・3		14	3		◎	
57	スイッチ顆水	☆	☆	9・12		1	3		◎	
58	カスミンボルドー水	☆	☆	24・M1		7	5	◎		
59	テーク水	☆	☆	3・M3		45	2	◎		
60	ダイヤモンド水	☆	☆	17・M7		30	3		◎	
61	キンセット水80	☆	☆	M1・M1		14	2		◎	
						30	5	◎		
						30	3	◎		

㊦：チオファネートメチル含有剤 ◎：ベノミル含有剤 ㊦を使用した場合には同じ作での◎は使用しないこと。その逆も同様（種子への処理および塗布処理を除く、詳細はP.857 参照）。*1:カンキツ…「農薬登録における適用作物名について」(P.)を参照のこと。

※みかん、みかんを除くカンキツ(なつみかん、ゆず、レモン等)に使用できる農薬(使用法)を☆で区別した。

黒点病	黒腐病	黄斑病	そばかす病	そうか病	小黒点病	炭疽病	黒斑病	青かび病	緑かび病	白かび病	軸腐病	幹腐病	こうじかび病	すす斑病	汚れ果症	ゆ合促進(枯込防止)	
																	37
																	38
																	39
																	40
◎		◎		◎		さ						◎					41
◎		◎		◎		さ						◎					42
◎				◎								◎				◎	43
◎		◎	◎	◎	◎	さ						◎					44
◎		◎	◎	◎	◎	さ						◎					45
◎		◎	◎	◎	◎	◎											46
	◎							◎	◎	◎		ゆ		◎			47
	◎			◎				◎	◎		◎	◎		◎			48
◎				◎		さ											49
				◎													50
				◎													51
◎		◎	◎	◎	◎			◎	◎	◎	◎		◎	◎			52
	◎					◎		◎	◎	◎	◎		◎	◎			53
◎				◎													54
◎				◎	◎	さ									◎		55
◎				◎		さ		◎	◎								56
◎																	57
																	58
◎				◎													59
◎				◎													60
				◎													61
				◎													61

*a:開花期 *b:開花期～幼果期(但し収穫90日前まで)
 *d:開花期(但し収穫30日前まで) *e:開花期～落弁期
 *f:開花期～幼果期 *g:発病前～発病初期
 *h:剪定整枝時、病患部削り取り直後、及び病枝切取後
 *i:発芽前又は生育期 *j:剪定時及び病患部削り取り直後

冬:冬期 さ:炭疽病(さび果) ゆ:ゆずに登録 タ:タンカンを除く

カンキツ*¹ (作物群登録) (果樹類の登録農薬も使用できる)

薬剤名	ミ	ナ	その 他の カン キツ	作用 機構 分類 コード	人 畜 毒 性	使 用 時 期 (日 数)	使 用 回 数	ア ザ ノ キ イ ロ ア ザ ミ ウ マ	チ ヤ ノ キ イ ロ ア ザ ミ ウ マ	ネ ギ ア ザ ミ ウ マ	ミ カ ン キ イ ロ ア ザ ミ ウ マ	ア ブ コ ラ ム シ	ヨ コ バ イ	カ イ ガ イ ラ ム シ	コ ナ カ イ ガ ラ ム シ	ロ ウ ム シ				
1 スピノエースFL	☆	☆	☆	5		7	2	◎	◎	◎	◎									
2 コロマイト水	☆	☆	☆	6		7	2													
3 チューンアップ顆水	☆	☆	☆	11A		*t	-													
4 イオウFL	☆	☆	☆	UN		*b	-													
5 硫黄粉剤50	☆	☆	☆	UN		-	-													
6 石灰硫黄合剤	☆	☆	☆	UN		*Q	-													
7 クムラス顆水	☆	☆	☆	UN		-	-													
8 サルファーゾルFL	☆	☆	☆	UN		*b	-													
9 スピンドロン乳	☆	☆	☆	UNM		*h	-							◎	◎	◎				
					*c	-														
					*a	-														
10 ハーベストオイル	☆	☆	☆	UNM		*h	-							◎	◎	◎				
					*j	-														
					*i	-											◎	◎	◎	
					*k	-														
					*m	-														
11 I Cボルドー66DFL	☆	☆	☆	-		*b	-													
12 クプロシールドFL	☆	☆	☆	-		*b	-													
13 粘着くん水	☆	☆	☆	-		1	-					◎								
14 オリオン水40	☆	☆	☆	1A	劇	14	3	◎	◎	◎	◎	◎		◎	◎	◎				
15 ガットサイドS乳	☆			1B		*e	1													
	☆				*L	1														
		☆			*o	1														
		☆			*p	1														
16 カルホス乳	☆			1B	劇	30	4							◎	◎	◎				
17 サッチューコートS乳	☆	☆		1B		*f	1													
		☆			*n	1														
18 スミチオン乳	☆			1B		5	3	◎	◎	◎	◎	◎				◎				
		☆	☆			3	◎	◎	◎	◎	◎	◎					◎			
19 マラソン乳剤	☆	☆	☆	1B		14	5							◎	◎	◎				
20 アディオン乳	☆	☆	☆	3A		14	6	◎			◎									
21 テルスター水	☆	☆	☆	3A		1	3	◎			◎									
22 テルスターFL	☆	☆	☆	3A	劇	1	3	◎	◎	◎	◎	◎	チ							
23 トレボン乳剤	☆	☆	☆	3A		1	3	◎			◎									
24 マブリック水20	☆	☆	☆	3A	劇	45	2			◎		◎								
			21			2	◎		◎											
25 マブリックEW	☆	☆	☆	3A	劇	45	2			◎		◎								
			21			2	◎		◎											
26 ロディー水	☆	☆	☆	3A	劇	7	4	◎			◎									
27 ロディー乳	☆	☆	☆	3A	劇	7	4	◎			◎									
28 ロビンフッドエアゾル	☆	☆	☆	3A		1	5				◎		ド							
29 アクタラ顆溶	☆	☆	☆	4A		14	3	◎	◎	◎	◎	◎			◎	◎				
30 アドマイヤーFL	☆	☆	☆	4A	劇	*g	3	◎	◎	◎	◎	◎		◎	◎	◎				
31 アドマイヤー顆水	☆	☆	☆	4A	劇	*g	3	◎	◎	◎	◎	◎			◎					

カンキツ

カンキツ

ア	カ	コ	ミ	カ	ア	ミ	ミ	ス	ミ	ハ	ミ	ア	ハ	ケ	シ	ケ	ゾ	カ	ミ	カ	ク	ハ	チ	サ	ナ	カ	
カ	メ	ナ	カ	メ	オ	カ	カ	カ	カ	マ	ノ	ゲ	ス	ク	キ	ウ	オ	キ	シ	ネ	ワ	ダ	ノ	ビ	メ	タ	
マ	ム	ゲ	ナ	ム	バ	ン	ツ	シ	ン	キ	キ	ム	ム	ト	ス	キ	ハ	リ	ナ	タ	ノ	ホ	ダ	ク	ツ		
ラ	シ	ラ	ジ	シ	ロ	バ	バ	バ	バ	シ	ガ	ハ	ヨ	シ	イ	シ	グ	ム	ム	タ	ハ	リ	ニ	ジ	ム		
シ	シ	ミ	ミ	ミ	モ	エ	エ	ガ	ガ	類	類	類	ウ	類	類	類	類	類	シ	キ	シ	類	類	類	類		
								◎																	1		
					◎					◎		◎		◎								◎	◎	カ		2	
																									3		
																							◎	カ		4	
																							◎			5	
		◎																				◎				6	
																								カ		7	
																							カ			8	
◎	◎	◎																				◎				9	
			幼																			≡				10	
◎	◎	◎																				≡					
◎	◎	◎																				≡					
																									◎	◎	11
																								◎	◎	12	
																							≡				13
◎	◎	◎				成		◎	◎	◎		◎	◎	ヨ	◎		◎	◎		◎	◎						14
																											15
◎	◎	◎						◎	コ	◎			ク		◎		◎							カ			16
																											17
	◎			◎	◎	◎		◎		◎					◎	フ	◎			◎							18
	◎			◎	◎	◎		◎		◎					◎	フ	◎			◎							19
◎	◎	若			◎			◎		◎												◎					20
				◎				◎		◎							ワ										21
				◎		成		◎		◎					◎	◎				◎							22
				◎				◎		◎				◎	◎	◎				◎							23
				◎				◎		◎				◎	◎	◎				◎							24
				◎				◎		◎				◎	◎	◎				◎							25
				◎				◎	◎				◎	◎	◎					◎			ミ				26
							◎							◎	◎	◎				◎							27
								◎											◎								28
◎	◎	◎			◎	◎	◎	◎		◎					◎	◎	◎										29
◎	◎	◎			◎	◎	◎	◎		◎									◎	◎	◎						30
◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎		◎									◎	◎	◎						31

カンキツ*¹ (作物群登録) (果樹類の登録農薬も使用できる)

	薬剤名	ミ	ナ	そ の 他 の カ ン キ ツ	作 用 機 構 分 類 コ ー ド	人 畜 毒 性	使 用 時 期 (日 数)	使 用 回 数	ア ザ ミ ウ マ	チ ヤ ノ キ イ ロ ア ザ ミ ウ マ	ネ ギ ア ザ ミ ウ マ	ミ カ ン キ イ ロ ア ザ ミ ウ マ	ア ブ ラ ム シ	ヨ コ バ ム シ	カ イ ガ ラ ム シ	ロ ウ カ イ ガ ラ ム シ	
32	アルパリン顆溶 スタークル顆溶	☆	☆	☆	4A		1	3		◎			◎	チ		◎	
33	ダントツ溶	☆	☆	☆	4A		1 150	3 3	◎	◎	◎	◎				◎	ツ
34	バストガード溶	☆	☆	☆	4A		7	3	◎	◎	◎	◎					
35	モスピラン顆溶	☆	☆	☆	4A	劇	14	3	◎	◎	◎	◎			◎	◎	◎
36	トランスフォームFL	☆	☆	☆	4C		1	3	◎	◎	◎	◎			◎	◎	◎
37	ディアナWDG	☆	☆	☆	5		1	2	◎	◎	◎	◎					
38	デリゲートWDG	☆	☆	☆	5		1	2	◎	◎	◎	◎					
39	アグリメック乳	☆	☆	☆	6	劇	7	3	◎	◎	◎	◎					
40	アニキ乳	☆			6		1 3	4 4		◎							
41	マイキラー	☆	☆	☆	8	劇	30	3									
42	コルト顆水	☆	☆	☆	9B		1	3		◎			◎		◎	◎	◎
43	ニツラン水	☆	☆	☆	10A		7	2									
44	バロックFL		☆	☆	10B		14 1	2 2									
45	オマイト水	☆			12C		7 14	2 2									
46	コテツFL	☆	☆	☆	13	劇	1	2	ネ	◎		◎					
47	カスケード乳	☆	☆	☆	15		7	2		◎							
48	ノーモルト乳	☆	☆		15		21	3									
49	マッチ乳	☆			15		14 21	3 1		◎							
50	アブロードFL		☆	☆	16		45 14	3 3								幼 幼	幼 幼
51	カネマイトFL	☆	☆	☆	20B		7	1									
52	マイトコーネFL	☆	☆	☆	20D		7	1									
53	サンマイト水	☆	☆	☆	21A	劇	3	2		◎							
54	ダニトロンFL	☆	☆	☆	21A		1	2									
55	ハチハチFL	☆	☆	☆	21A	劇	1	2	◎	◎	◎	◎	◎	◎		◎	
56	ピラニカ水	☆			21A	劇	1 21	1 1									
57	ダニエモンFL	☆	☆	☆	23		7	1									
58	ダニゲッターFL	☆	☆	☆	23		1	1		◎							
59	モベントFL	☆	☆	☆	23		7	3	◎	◎	◎	◎	◎		◎	◎	◎
60	スターマイトFL	☆	☆	☆	25A		7	1									
61	ダニサラバFL	☆	☆	☆	25A		1	2									
62	ダニオーテFL	☆	☆	☆	25B		1	1									
63	ダニコングFL	☆	☆	☆	25B		1	1									
64	エクシレルS E	☆	☆	☆	28		1	3	◎	◎	◎	◎		チ			
65	テッパン液	☆	☆	☆	28		1	2	◎	◎	◎	◎					
66	フェニックスFL	☆	☆	☆	28		1	2									
67	グレーシアFL	☆	☆	☆	30		7	2	◎								

カンキツ

カンキツ*¹ (作物群登録) (果樹類の登録農薬も使用できる)

	薬剤名	ミ カ ン キ ツ	ナ ツ カ ン キ ツ	そ の 他 の カ ン キ ツ	作用 機 構 分 類 コ ー ド	人 畜 毒 性	使 用 時 期 (日 数)	使 用 回 数	ア ザ ミ ウ マ	チ ヤ ノ キ イ ロ ア ザ ミ ウ マ	ネ ギ ア ザ ミ ウ マ	ミ カ ン キ イ ロ ア ザ ミ ウ マ	ア ブ ラ ム シ	ヨ コ バ イ	カ イ ガ ラ ム シ	コ ナ カ イ ガ ラ ム シ	ロ ウ ム シ	
																		類
68	ファインセーブFL	☆	☆	☆	34	劇	7	2	◎	○	○	○						
69	モレストان水	☆			UN		30 7	1 3										
70	ナメクリーン3	☆	☆	☆	-		30	3										
71	トラサイドA乳	☆			1B・1B		*d	1										
72	キラップJ水	☆	☆	☆	2B・3A		21	2	◎			◎						
73	メビウスFL	☆			6・10B	劇	7 14	2 2	◎ ◎									
74	ミネクトエクストラS C	☆			15・28		14 21	3 1	◎ ◎									
75	アブロードエースFL	☆			16・21A		14 45	2 2								◎	◎	◎

*1:カンキツ…「農薬登録における適用作物名について」(P.58)を参照のこと。

※みかん、なつみかん、その他のカンキツ(ゆず、レモン等)に使用できる農薬(使用法)を☆で区別した。

露:露地栽培 施:施設栽培

- *a:夏期(6~10月)
- *b:発生前~発生初期
- *c:春期(4~5月)
- *d:産卵最盛期~幼虫食入初期(但し収穫14日前まで)
- *e:6~7月(産卵初期~産卵最盛期直前)(但し収穫90日前まで)
- *f:幼虫食入初期(但し収穫14日前まで)
- *g:収穫14日前まで(但し露地栽培については発芽期から開花期を除く)
- *h:冬期(12~3月)
- *i:夏期(6~7月中旬)
- *j:4~5月
- *k:着色後又は秋期(10~11月)
- *L:5~6月(成虫発生期直前)(但し収穫90日前まで)
- *m:3~6月中旬(使用法は連続散布)
- *n:幼虫食入初期(但し収穫120日前まで)
- *o:6~7月(産卵初期~産卵最盛期直前)(但し収穫120日前まで)
- *p:5~6月(成虫発生期直前)(但し収穫120日前まで)
- *Q:商品により使用時期の登録内容が異なるので注意する
- *r:収穫30日前まで(但しカンキョウアザミウマは収穫14日前まで)
- *s:幼虫発生期 *t:発生初期(但し収穫前日まで)

ア	サ	ヤ	ミ	カ	ア	ミ	ミ	ス	ハ	ミ	ア	ハ	ケ	シ	ゾ	コ	カ	ミ	カ	ク	ハ	チ	サ	ナ	カ
カ	ン	ノ	カ	メ	オ	カ	カ	カ	マ	ノ	ゲ	ス	ク	キ	ウ	オ	キ	ン	ワ	ダ	ノ	ビ	メ	タ	
マル	ホ	ネ	ナ	ジ	バ	ン	ン	ン	キ	キ	モ	ム	ト	キ	オ	ナ	ナ	ネ	ダ	ホ	ダ	ダ	メ	タ	
カイ	ゼ	カ	イ	ガ	ハ	キ	ボ	シ	ハ	ノ	ゲ	ム	ト	キ	オ	ナ	ナ	ネ	ダ	ホ	ダ	ダ	メ	タ	
ガラ	カ	イ	ガ	ラ	ゴ	ジ	タ	バ	モ	ガ	ハ	シ	ム	シ	ナ	ム	ガ	タ	ハ	ニ	コ	リ	ジ	ム	
ムシ	シ	ラ	ミ	シ	ラ	ラ	バ	リ	ガ	シ	ハ	ウ	シ	シ	シ	グ	シ	タ	ム	ダ	ニ	ダ	リ	リ	
			類		類	モ	エ	類	類	類	類	ウ	類	類	類	類	類	シ	キ	シ	類	ニ	類	類	
																					◎	カ		68	
																				◎	◎	カ		69	
																				◎	◎	カ		70	
																◎							◎	◎	
							成						◎		◎									71	
										◎				◎										72	
										◎											ミ	◎	リ	◎	
										◎											ミ	◎	リ	◎	
										◎		◎		ヨ			ゴ						カ		
										◎		◎		ヨ			ゴ						カ		
◎	◎	◎																				◎	カ		
◎	◎	◎																				◎	カ	75	

- カ:ミカンサビダニ
- キ:クワゴマダラヒトリ
- ク:クワゴマダラヒトリ若齢幼虫
- コ:コカクモンハマキ
- ゴ:ゴマダラカミキリ成虫
- ジ:ミカンコナジラミ
- ス:スグリゾウムシ
- チ:チャノミドリヒメヨコバイ
- ツ:ツノロウムシ
- ド:ミドリヒメヨコバイ
- ナ:ナミアゲハ
- ネ:ネギアザミウマを除く
- ノ:チャノコカクモンハマキ
- フ:フラーバラゾウムシ
- マ:ゴマダラカミキリ(主幹から株元に散布)及びゴマダラカミキリ成虫(散布)
- ミ:ミカンハダニ
- ユ:ユキヤナギアブラムシ
- ヨ:ヨモギエダシヤク
- リ:リュウキュウミカンサビダニ及びミカンサビダニ
- ワ:ワタミヒゲナガゾウムシ
- ゴ:ゴマダラカミキリ
- ナ:ナシマルカイガラムシ
- ル:ツノロウムシ幼虫及びルビーロウムシ幼虫

成:成虫 幼:幼虫 若:若齢幼虫 未:幼虫～未成熟成虫

カ
ン
キ
ツ

カンキツ(作物群登録) (果樹類の登録農薬も使用できる)

病害虫名	防除時期	防除方法	参考事項
かいよう病		1. 病苗を定植しないように注意する。 2. 病葉、病枝を除去する。	温州みかんは発生少。
	新梢伸長期	・ 4月下旬～5月下旬、7、8月に次の薬剤のいずれかを散布する。 カスミンボルドー(水) #1 1000倍 Zボルドー(水) 500～1000倍	ミカンハモグリガの発生、台風の襲来、チッ素肥料の過施用は本病を助長する。 #1みかんとみかん以外では使用時期の登録が異なるので注意する。
	落花直後	・ 5月下旬～6月上旬に4-3式ボルドー液を散布する。	
青かび病・緑かび病	収穫前	・ 収穫前(10月下旬～11月中旬)に次の薬剤のいずれかを散布する。 トップジンM水和剤●㊟ 2000～3000倍 ベフラン液剤25#1 2000～3000倍 ベンレート水和剤●#1⊙ 4000～6000倍	果皮の傷口から侵入し、貯蔵中に発生。 ●耐性菌を生じやすいので連用しない。 貯蔵温度は3～5℃、湿度80～85%が最適。
	貯蔵前	・ 果皮に傷があるものはていねいに選別、除去する。	#1みかんとみかん以外では使用回数の登録が異なるので注意。 ㊟を使用した場合には同じ作での⊙は使用しないこと、その逆も同様(種子への処理および塗布処理を除く、詳細はp. 856参照)。
黒点病	6月上旬～中旬 7月上旬～中旬 8月下旬～9月上旬	1. 病枝・枯れ枝は見つけしだい除去する。 2. 剪定枝などは早めに園外に埋没する。 3. 寒害、日焼け、虫害(カミキリムシなどせん孔害虫)などによる枯枝の発生を防ぐ。 4. 次の薬剤のいずれかを散布する。 ストロビードライフロアブル 2000～3000倍 ジマンダイセン水和剤#1 みかん 400～800倍 みかんを除く 600～800倍 デランフロアブル 1000～1500倍 フロンサイドSC 2000倍 ラビライト水和剤# 500～800倍	病原菌は枯枝で越冬し降雨により胞子を飛して伝染源となる。葉や果実に黒点を生ずるだけでなく、樹脂病の原因ともなる。 #1みかんとみかん以外では使用時期の登録が異なるので注意する。 # みかんのみに適用
そうか病		1. 病苗を定植しないように注意する。 2. 病葉、病枝を除去する。	落花直後から梅雨期にかけて防除を重点的に行う。 チッ素肥料の過施用は本病を助長する。

カンキツ(作物群登録) (果樹類の登録農薬も使用できる)

病害虫名	防除時期	防除方法	参考事項
(そうか病)	発芽直後 ～落花期	<ul style="list-style-type: none"> 次の薬剤のいずれかを散布する。 デランフロアブル 1000倍 ゲッター水和剤●#1㊦ <ul style="list-style-type: none"> みかん 1000～1500倍 みかんを除く 1500倍 トップジンM水和剤●#2㊦ <ul style="list-style-type: none"> 1000～1500倍 ベンレート水和剤●#2㊧ <ul style="list-style-type: none"> 2000～3000倍 マネージDF● 4000～6000倍 	<ul style="list-style-type: none"> ●耐性菌を生じやすいので連用しない。 #1みかんとみかん以外では使用時期の登録が異なるので注意する。 #2みかんのみに適用 ㊦を使用した場合には同じ作での㊧は使用しないこと、その逆も同様 (種子への処理および塗布処理を除く、詳細はp. 856参照)。
アブラムシ類	5月・ 7～8月	<ul style="list-style-type: none"> 次の薬剤のいずれかを散布する。 アクタラ顆粒水溶剤 3000倍 アドマイヤーフロアブル*a <ul style="list-style-type: none"> 2000～5000倍 アルバリン顆粒水溶剤 2000倍 オリオン水和剤40 1000倍 スタークル顆粒水溶剤 2000倍 スミチオン乳剤# 1000～2000倍 テルスター水和剤 1000倍 	<ul style="list-style-type: none"> *a露地栽培については発芽期から開花期を除く #みかんおよびなつみかんのみに適用。但し、使用時期の登録が異なるので注意する。
チャノキイロアザミウマ		<ul style="list-style-type: none"> 次の薬剤のいずれかを散布する。 アクタラ顆粒水溶剤# 2000倍 ベストガード水溶剤# <ul style="list-style-type: none"> 1000～2000倍 モスピラン顆粒水溶剤# <ul style="list-style-type: none"> 2000～4000倍 	#アザミウマ類での登録
ミカンキイロアザミウマ		<ul style="list-style-type: none"> 次の薬剤のいずれかを散布する。 オリオン水和剤40#1 1000倍 コテツフロアブル#2 <ul style="list-style-type: none"> 2000～6000倍 ベストガード水溶剤#1 <ul style="list-style-type: none"> 1000～2000倍 モスピラン顆粒水溶剤#1 <ul style="list-style-type: none"> 2000～4000倍 	<ul style="list-style-type: none"> #1アザミウマ類での登録 #2アザミウマ類(ネギアザミウマを除く)での登録
コナカイガラムシ類	12～3月(冬期) 6～8月	<ul style="list-style-type: none"> 次の薬剤を散布する。 スピンドロン乳剤# 60倍 次の薬剤のいずれかを散布する。 アクタラ顆粒水溶剤 <ul style="list-style-type: none"> 2000～3000倍 アルバリン顆粒水溶剤 <ul style="list-style-type: none"> 1000～2000倍 オリオン水和剤40# 1000倍 スタークル顆粒水溶剤 <ul style="list-style-type: none"> 1000～2000倍 ダントツ水溶剤 2000～4000倍 	<ul style="list-style-type: none"> #カイガラムシ類での登録 12月は果実採集後、10日以上たってから散布する。また、老樹や樹勢の弱いものは薬害が出やすいので注意する。

カンキツ(作物群登録) (果樹類の登録農薬も使用できる)

病害虫名	防除時期	防除方法	参考事項
ナシマル カイガラ ムシ	幼虫発生期 6月下旬・ 7月上旬・ 8月中旬～ 下旬	・次の薬剤のいずれかを散布する。 トランスフォームフロアブル#1 1000～2000倍 アプロードフロアブル#2 1000倍	#1カイガラムシ類での登録 #2カイガラムシ類幼虫での登録。みかんとみかん以外では使用時期の登録が異なるので注意する。
ツノロウ ムシ	7月中旬・ 8月中旬	・次の薬剤を散布する。 カルホス乳剤# 1000～1500倍	# みかんのみに適用 カイガラムシ類での登録
ミカンコ ナジラミ	6月中旬～ 下旬・8月 中旬(幼虫 発生期)	・次の薬剤のいずれかを散布する。 コルト顆粒水和剤# 3000倍 ハチハチフロアブル# 1000倍	# コナジラミ類での登録
ミカンハ モグリガ	7月中旬 8月上旬 (芽が5～10 mm伸びた時 に1回目)	・次の薬剤のいずれかを散布する。 カスケード乳剤 2000～4000倍 カルホス乳剤# 1000～1500倍 スピノエースフロアブル 4000～6000倍 テルスター水和剤 1000～2000倍	夏芽の発生状況に注意し、発生の多い場合は7～10日間隔の散布が必要である。 # みかんのみに適用
ハマキム シ類	4月下旬・ 6月上旬・ 7月中旬・ 8月中旬・ 9月下旬	・次の薬剤のいずれかを散布する。 オリオン水和剤40 1000倍 カルホス乳剤# 1000～1500倍	コカクモンハマキ、 チャハマキの発生は、 年4～5回みられる。 # みかんのコカクモン ハマキでの登録 ◇果樹類(作物群登録) のページも参照のこと。
カミキリ ムシ類	6～7月	・被害部を見つけ刺殺する。 1. 次の薬剤を樹幹の地際部から所定の高さ(約30～40cm)まで丁寧に塗布又は散布(1.5倍希釈液)する。 ガットサイドS(乳)#1 1～1.5倍 2. 次の薬剤を散布する。 オリオン水和剤40#2 1000倍	#1みかんおよびなつみかんのみに適用。但し、使用時期の登録が異なるので注意する。 #2ゴマダラカミキリでの登録
	6月下旬 ～8月	・次の薬剤を、産卵最盛期～幼虫食入初期(但し収穫14日前まで)に樹幹部に十分散布する。 トラサイドA乳剤#3 200倍	#3みかんのみに適用
	成虫発生初 期	・次の薬剤を主幹部へ巻きつける。 バイオリサ・カミキリ* 1本/1樹	*果樹類での登録

カンキツ(作物群登録) (果樹類の登録農薬も使用できる)

病害虫名	防除時期	防除方法	参考事項
ミカンハダニ	4～5月・6～10月	・次の薬剤を散布する。 スピンドロン乳剤 100～200倍	同系統の薬剤の連用は避ける(ハダニ類防除薬剤の項参照)。 #1みかんとみかん以外では使用時期の登録が異なるので注意する。
	6～10月	・次の薬剤のいずれかを散布する。 サンマイト水和剤 2000～3000倍 ダニトンフロアブル 1000～2000倍 バロックフロアブル#1 2000～3000倍 ピラニカ水和剤#2 1000～2000倍	
チャノホコリダニ	5～10月	・次の薬剤のいずれかを散布する。 カネマイトフロアブル 1000～1500倍 コテツフロアブル 2000～6000倍 サンマイト水和剤 3000倍	
ミカンサビダニ	7～9月	・次の薬剤を散布する。 ハチハチフロアブル 2000～3000倍	果梗、果実の一部にほこり状に群生したらただちに防除する。
その他の病害虫		フラーバラゾウムシ、ミカンナガタマムシ、カネタタキ、ミカンキジラミ	マムシ、ハスモンヨトウ